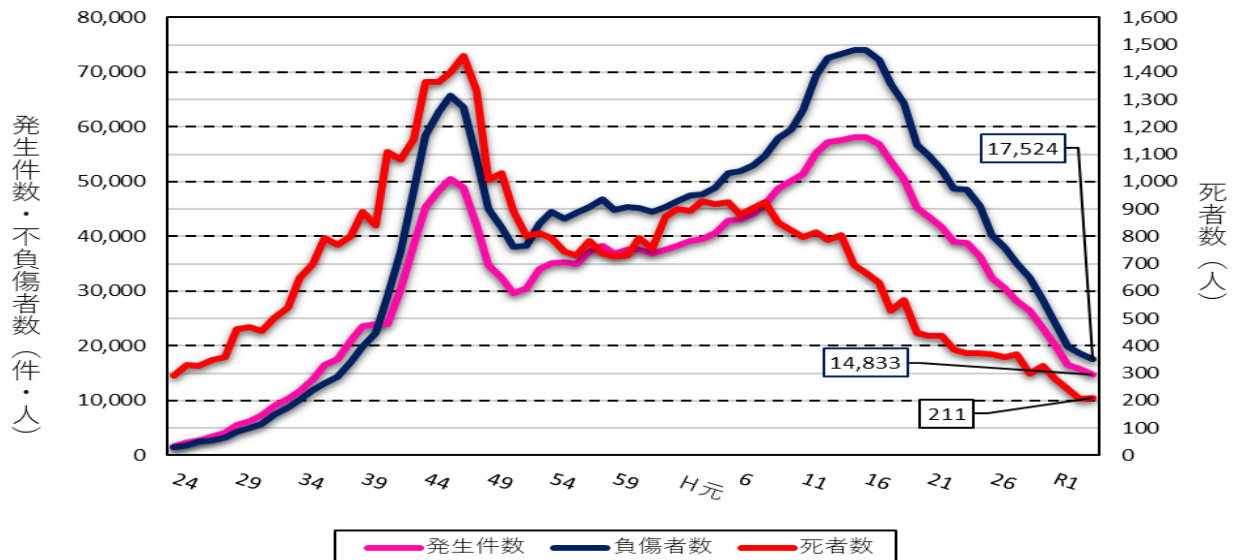


- 交通事故死者数（24時間以内死者）は4人増の211人
- 発生件数及び負傷者数は19年連続で減少

1 交通事故発生件数・死者数・負傷者数の推移（昭和24年～令和4年）



2 県別交通事故死者数の推移（過去5年）

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
青森県	45	37	28	29	31
岩手県	59	45	46	35	37
宮城県	56	65	44	42	37
秋田県	42	40	37	28	33
山形県	51	32	30	24	26
福島県	75	61	57	49	47
管区計	328	280	242	207	211

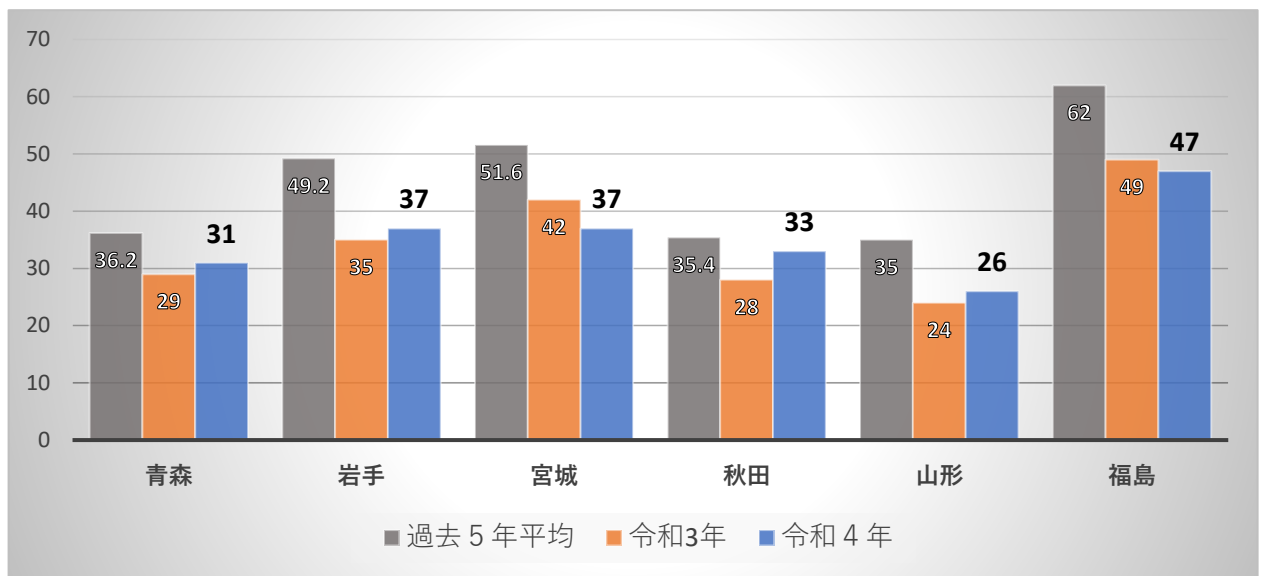
3 交通死亡事故の特徴

- 令和4年中の交通事故死者数は211人で、前年と比較し4人（1.9%）増加した。
- 宮城県、福島県では統計の残る昭和23年以降で最少の死者数となった。
- 月別死者数では、12月が年間最多の死者数32人となり、前年12月と比較して12人増と、大幅に増加した。
- 曜日別発生件数では、金曜日が40件と最多であり、前年及び過去5年平均件数を上回った。
- 道路別発生件数では、市町村道68件（構成率33.0%）、及び国道64件（31.1%）で全体の6割以上を占め、いずれも前年と比べ増加した、
- 時間帯別では、18時～20時（午後6時～午後8時）の間の発生が最多であり前年及び過去5年平均件数を上回った。
- 事故類型別発生件数では、人対車が最多の85件（構成率41.3%）であり、次いで車両単独事故が60件（構成率29.1%）、車対車が47件（構成率22.8%）となった。

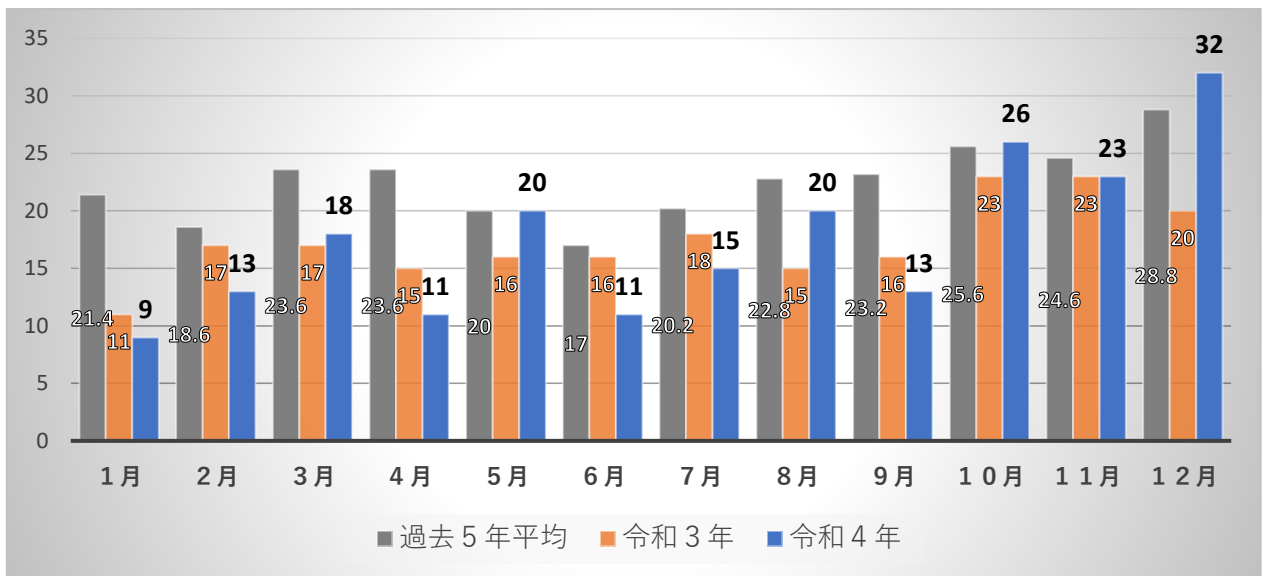
○ 交通死亡事故の特徴

※過去5年平均は  
H29～R3の平均

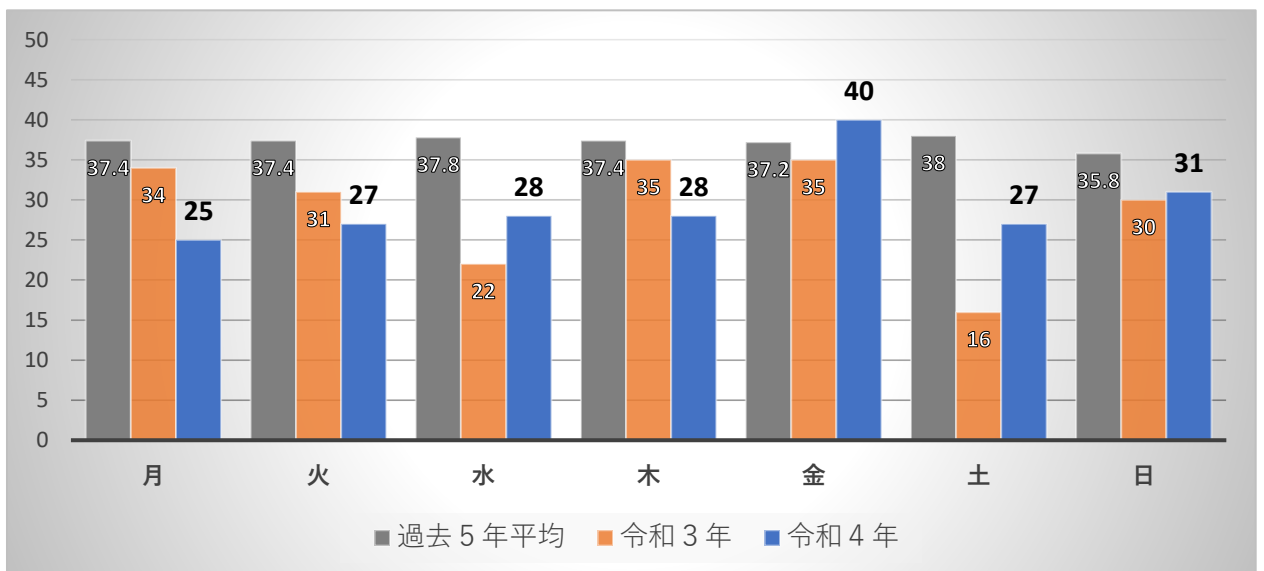
・ 県別死者数



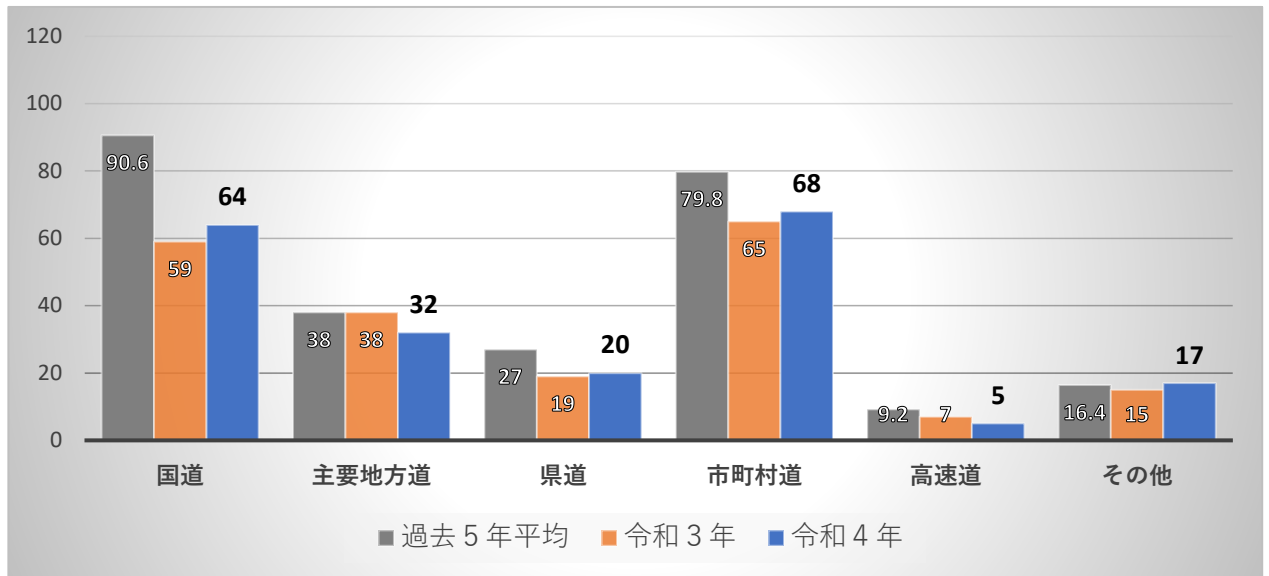
・ 月別死者数



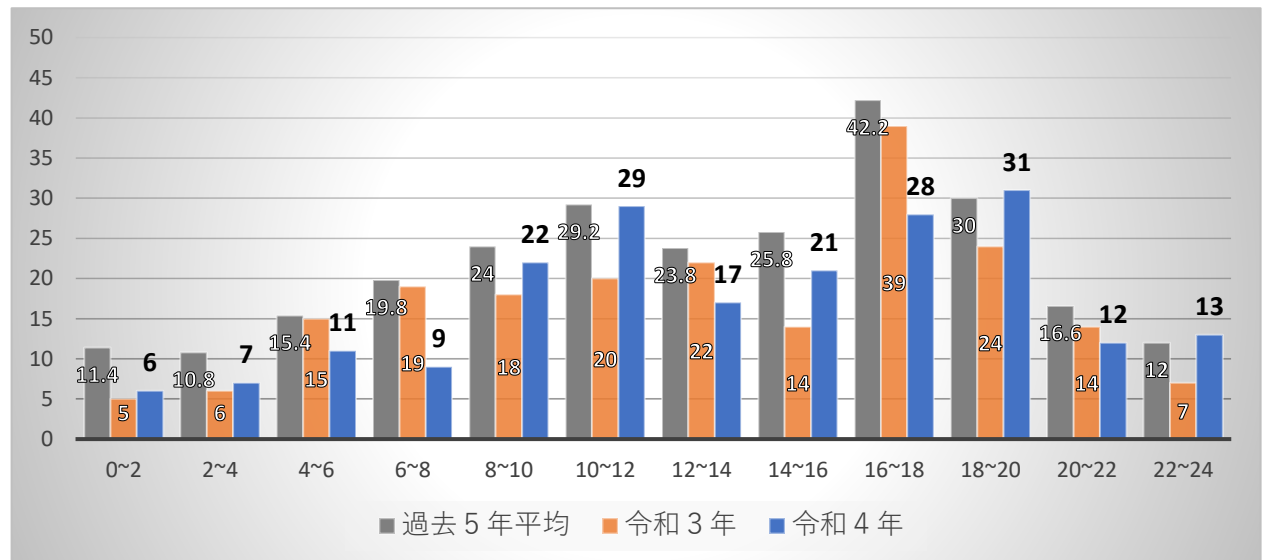
・ 曜日別死亡事故件数



・道路別死亡事故件数



・時間別死亡事故件数



・事故類型別死亡事故件数

